



未来のエネルギーとして期待される水素エネルギー。  
最近、路線バスにも燃料電池バスが導入されるようになり、  
水素エネルギーを身近に感じることができるようになってきました。  
本講座では、専門家の講演や企業の取組紹介を通して、水素エネルギーの現状や  
今後の展開について考えていきます。  
後半は、燃料電池自動車からの給電で入れたコーヒーを片手に、科学実験をお楽しみいただいた後、  
水素エネルギーの普及啓発施設「東京スイソミル」のガイドツアーをご体験ください。

#### 日程

令和元年(2019年)6月28日(金)  
14:00~17:00

#### 場所

水素情報館  
**東京スイソミル**  
Tokyo Hydrogen Museum (江東区潮見)

#### 募集人数

定員50人 ※定員を超えた場合は抽選

#### 申込期限

令和元年(2019年)6月16日(日)

#### 講座スケジュール

##### 第1部【講義】 14:00~15:25

基調講演「水素を作る、運ぶ、使う  
水素エネルギーの現状と課題」

講師

首都大学東京  
大学院都市環境科学研究科環境応用化学域  
穴戸 哲也 教授  
(水素エネルギー社会構築推進研究センター)



民間企業の取組紹介  
「水素社会実現に向けたトヨタの取組」

講師

トヨタ自動車株式会社

##### 第2部【実験・見学】 15:35~17:00

水素エネルギー科学実験



東京都・東京都環境公社の水素エネルギー普及啓発の取組

講師

東京都環境公社職員

東京スイソミルガイドツアー



大人のための

# 水素エネルギー教室 参加申込書

|      |   |        |  |    |
|------|---|--------|--|----|
| フリガナ |   |        |  | 年齢 |
| 氏名   |   |        |  |    |
| 住所   | 〒 |        |  |    |
| 電話番号 |   | E-mail |  |    |
| 備考   |   |        |  |    |

## 申込方法

- HP 公益財団法人東京都環境公社ホームページ「イベント・セミナー情報」からお申込みください。▶ <https://www.tokyokankyo.jp/>
- FAX 上記、参加申込書に必要事項をご記入の上、右記FAX番号にお送りください。▶ **03-3699-1409**
- E-mail メール本文に参加申込書と同様の内容をご記入の上、右記アドレスにお送りください。▶ [renkei@tokyokankyo.jp](mailto:renkei@tokyokankyo.jp)

※定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定します。受講決定者には、別途詳細をご案内いたします。(6月18日頃を予定)

### 交通案内

## 水素情報館「東京スイソミル」

〒135-0052 東京都江東区潮見1-3-2

- JR京葉線：「潮見駅」より徒歩8分
- 東京メトロ：「辰巳駅」より徒歩20分
- 都営バス：「潮見一丁目(錦13乙)」下車 徒歩1分

### お問い合わせ先

## 公益財団法人 東京都環境公社

総務部 経営企画課 連携推進担当係

TEL 03-3644-8886 E-mail [renkei@tokyokankyo.jp](mailto:renkei@tokyokankyo.jp)

### 案内図

